
不条理アワー「あるbuffeの風景」

沢木香穂里

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不条理アワー「あるブツフェの風景」

【Nコード】

N8911V

【作者名】

沢木香穂里

【あらすじ】

思いついたままのフレーズを書き綴ってみました。

——紺色のワンピースに身を包んだ清楚な女性の目は、何かを決意したように潤んでいる。彼女は、僕に向かい毅然とした表情で言った。

「なぜ、ここにはたこ焼きがあるのに、たい焼きはないのですか？」
「もうしわけございません。当店のメニューには、たい焼きはご用意しておりませんもので」

何を言っているんだこの女性はと思うけれども、一応、僕は丁寧に詫言する。

「そうですか……。残念です」

がつくりと落とした肩。うなじに垂れる後れ毛が彼女の失望感を演出している。

「いいえ。とんでもございません。検討してみます。貴重なご意見、ありがとうございます」

検討とは、お客様の声として、取り上げはするけれどもそれ以上は何もしないことの意だ。この店にたい焼きが並ぶ日が来ることはないだろう。僕は、去り行く彼女の後ろ姿を見送った。

——白い皿のスペースにぎゅうぎゅうとチキンのから揚げを押し込む二人組の女性がいる。コロッケ、ポテトフライ、油で揚げた仲間たちがプレートに占拠している。日焼けした前腕は、北海道名物いかめしにそっくりだ。彼女らは、その体型も腕に見合ったものだった。山盛りのプレートを席に持ち帰ると、今度は小皿にデザートを全種類盛り付けている。

——おい。

——おい。

——そんなに食うから太るんだ！

僕は心で叫ぶ。原因があつて、結果がある。あの旨そうな立派な

腕にスツとメスを入れたなら……甘辛いタレで味付けされたもち米が飛び出すに違いない。

僕だけの白昼夢。しばしそんな幻想にたゆたったあと、僕は心の中で、ケケケと笑った。

——「ちよつと、食器。下げてくださいませんか？」

「失礼いたしました。お下げします……」

うやうやしく頭を下げると、僕は空の器に手を伸ばした。指先に力を込め皿を握り、腕の上にも皿を載せる。力加減やバランス感覚は、もうすっかり身につけている。僕は、おさげします……おさげしますと歌うように頭の中で繰り返す。だけど、僕の短髪じゃあ、おさげ髪はできないんだよね。

——ジャーマンオムレツの皿が、あらかた空になっていた。

僕は新しい皿を厨房から出してくる。その横を小学生がふたり、走り抜けていく。ついバランスを崩しそうになってしまった。

「ちよつとお。亜斗夢に雲母走るんじゃないの！ 危ないでしょおが」

かすれた声で叫ぶ母親らしい茶髪の女。さては、酒焼けか。重ね着したTシャツはもはや重ねた意味を持たず、胸の谷間が覗いている。デコレーションされた爪。クロップドパンツのポケットから下がった羽根付のキーホルダー！

「君たち。危ないから、店内では走らないでね」

僕は母親から視線をそらすと、子供たちにそれだけ言うのが精一杯だった。

——午後三時。

buffe「食彩館」は、いったん閉店する。

そうして、準備期間の後、再びディナータイムが始まるのだ。時給九百円。buffeランチ千五百円。

ランチタイムですら僕の時給よりも高い食事を摂り、帰っていく客たち。

——このままでは終わらない。

——僕がいる場所はここじゃない。

——いつかきつと……。いつか。

僕は、何の根拠もなく、何の保証もなく、決意を胸につぶやいていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8911v/>

不条理アワー「あるブッフェの風景」

2011年10月5日17時35分発行